

平川市に
よしお兄さんがやってきた！

ひらかわドリームアリーナオープン記念

★ よしお兄さんと一緒に親子体操 in ひらかわ

ひらかわドリームアリーナオープンを記念して、12月13日に「よしお兄さんと一緒に親子体操」が開催されました。今回は、体操教室の様子と、よしお兄さんへのインタビューをご紹介します！



よしお兄さんに教えてもらいながら、曲に合わせて色んな動きに挑戦！
子どもたちもお母さんもお父さんとっても楽しそうでした♪



INTERVIEW

子 子どもたちと触れ合う
ことのどんなところが
楽しいですか？

指導者とか、教える先生という感覚ではなく、自分自身体操がすごく好きで、面白いものだと思っているので、子どもたちと遊ぶことでより自分も楽しめるといふのがあって、まずその気持ちからスタートしているという感じですね。教えるというよりは、子どもたちの色々な遊び方だったりとか、その反応を見ることによって勉強もできますし、むしろ教えてもらっている感覚で子どもたちとの触れ合いを楽しんでいます。

小 小さい頃から体操が好き
でしたか？

本格的に体操を始めたのは、大学からです。小さい頃は、アクション映画やヒーロー

ものを見て、体を動かすことが好きになりました。体操というよりは、本当に運動遊びがすごく好きで、家にいるよりはずっと公園や近くの森に行って、お友達と忍者ごっこやヒーローごっこをして、遊んでいました。(体操が好きというのとは) そういったところからスタートしている感じですね。

体 操を通して、子どもたちに伝えたい思いはありますか？

体操というと、倒立ができるとか、跳び箱が跳べるというのが基礎になります。そこに至る前の、体操を通じて体を動かすことの楽しさをちゃんと伝えたいですね。運動が苦手でも体を動かすことが好きになってもらえるような、通過点としての体操っていうのがあったらいいなと思っています。

親 子で体操をすることの
効果について考えて
いることはありますか？

子ども同士で遊ぶのももちろん大事なことだと思うんですが、子どもにとって、自分よりも上手くてできる人、

マネしたくなるような、少し上のものを見る機会もすごく大事だと思っています。それが一番近いところで最初にあるのが親子だと思うので、(親御さんには) そういった存在になってもらえたらと思います。指導者として親がいるわけではなくて、近所のお兄さんたちと遊ぶような感覚に近い存在になることによって、子どもの成長にも親としての成長にも繋がるんじゃないかなと思うので、親子と一緒に遊ぶのはすごく重要なことだと思っています。



Profile

小林 よしひささん

2005～2019年にEテレNHK「おかあさんといっしょ」体操のお兄さんを歴代最長の14年間務める。ワールドジムナストラダ(世界体操祭)日本代表。タレントとして活躍するほか、全国各地で親子体操教室を開催。